

8月22日さいたま市長メッセージ

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

夏も終わりの時期になりましたが、まだまだ厳しい残暑が続いています。引き続き、熱中症にはくれぐれもご注意ください。

さて、9月1日は防災の日です。これは、関東大震災が1923年9月1日に発生したことに由来するものです。そして、今年も関東大震災から100年の節目の年です。災害発生時には、身を守る行動はもちろん、日頃からの災害リスクへの備えも重要となります。改めて、ご自宅などで備蓄品の確認、家具の転倒防止対策などの備えをお願いします。

当市では、昨年「さいたま市防災アプリ」を配信しています。防災アプリは、市からの避難情報や気象情報、鉄道やバスの運行状況などを把握することができます。また、市内の避難所の開設状況や混雑情報をリアルタイムで確認することもできます。日頃の備えとして、ご自身の位置情報とハザードマップを重ねてみたり、避難経路を設定しておくこともできます。

先日、近畿地方に上陸した台風7号は、土砂災害や停電など、各地に大きな被害をもたらしました。9月から10月にかけては、台風が多く発生する時期です。

市民の皆様はもちろん、通勤、通学でさいたま市にいらっしゃる皆様、さいたま市防災アプリをダウンロードして、ぜひご活用ください。